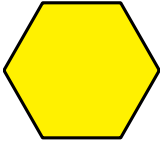



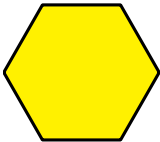
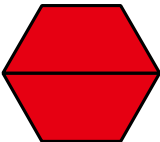
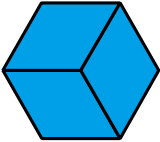
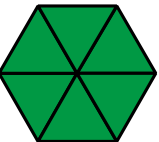


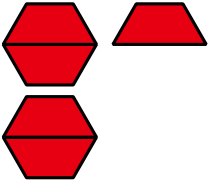
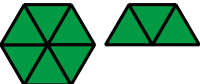
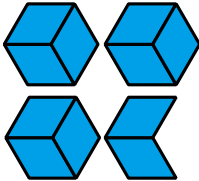
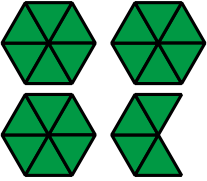
「分数の大きさとたし算、ひき算」～補助プリント～

パターンブロックを使って、分数の大きさを理解しよう

＜パターンブロックの見方＞

ブロックの種類				
ブロック1個を分数で表す	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{3}$	$\frac{1}{6}$
ブロックの大きさが1のとき	 $\frac{1}{1} = 1$	 $\frac{2}{2} = 1$	 $\frac{3}{3} = 1$	 $\frac{6}{6} = 1$
<div>ブロック1個で1</div> <div>ブロック2個で1</div> <div>ブロック3個で1</div> <div>ブロック6個で1</div>				

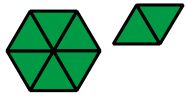
【練習問題①】 パターンブロックを分数で表そう

				
仮分数	①	③	⑤	⑦
帯分数	②	④	⑥	⑧

【練習問題②】の答え ① 8 ② $\frac{6}{1}$ ③ 8 ④ 7 ⑤ $\frac{3}{1}$ ⑥ 7 ⑦ 5 ⑧ $\frac{2}{1}$ ⑨ 5

【練習問題③】の答え アシ、ウキ、エオ

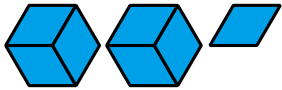
【練習問題②】



は の ① _____ 個分である。

$$\frac{8}{6}$$

は ② — の ③ _____ 個分である。



は の ④ _____ 個分である。

$$\frac{7}{3}$$

は ⑤ — の ⑥ _____ 個分である。



は の ⑦ _____ 個分である。

$$2\frac{1}{2}$$

は ⑧ — の ⑨ _____ 個分である。

【練習問題③】 大きさの等しい分数や整数を見つけ、記号で答えよう

ア $\frac{1}{3}$	イ $\frac{5}{6}$	ウ $\frac{1}{2}$	エ 1
オ $\frac{2}{2}$	カ $\frac{2}{3}$	キ $\frac{3}{6}$	ク $\frac{2}{6}$

(ヒント: 答えは 3 組あります)

大きさの等しい数は _____

分数のたし算、ひき算の計算方法

＜真分数や仮分数のたし算＞

① 分子どうしをたし算する。(分母はそのまま)

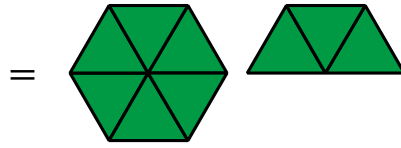
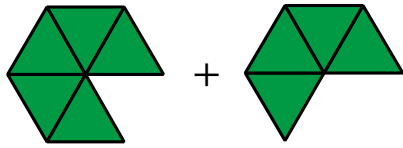
(例) $\frac{5}{6} + \frac{4}{6}$

分母よりも
数が大きい！

② 分母よりも分子の数が大きければ、帯分数にする。

① $\frac{5}{6} + \frac{4}{6} = \frac{9}{6}$

② $= 1\frac{3}{6}$



$\frac{5}{6}$

+

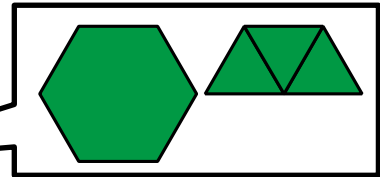
$\frac{4}{6}$

=

$\frac{9}{6}$

=

$1\frac{3}{6}$



＜帯分数のたし算＞

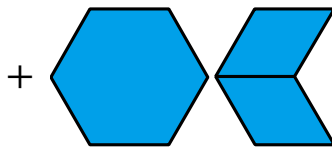
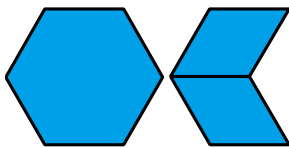
(例) $1\frac{2}{3} + 1\frac{2}{3}$

① 整数どうしと分子どうしをたし算する。(分母はそのまま)

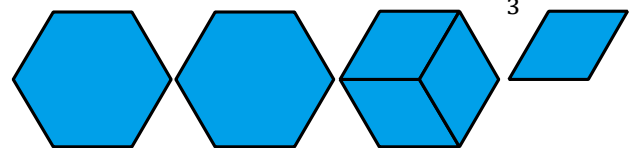
① $1\frac{2}{3} + 1\frac{2}{3} = 2\frac{4}{3}$

② 分母よりも分子の数が大きければ、帯分数にする。

② $= 3\frac{1}{3}$



=



$1\frac{2}{3}$

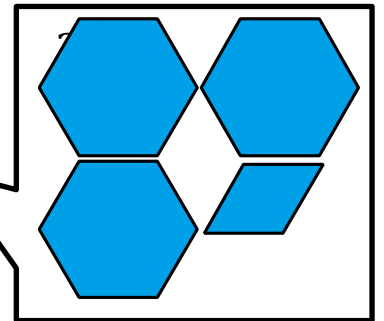
+

$1\frac{2}{3}$

=

$3\frac{1}{3}$

=



＜真分数や仮分数のひき算＞

(例) $\frac{4}{2} - \frac{1}{2}$

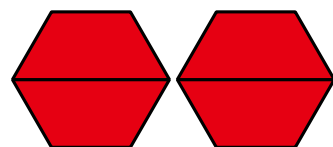
① 分子どうしをひき算する。(分母はそのまま)

① $\frac{4}{2} - \frac{1}{2} = \frac{3}{2}$

② 分母よりも分子の数が大きければ帯分数にする。

② $= 1\frac{1}{2}$

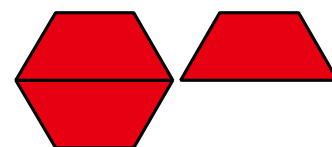
分母よりも
数が大きい！



-



=



$\frac{4}{2}$

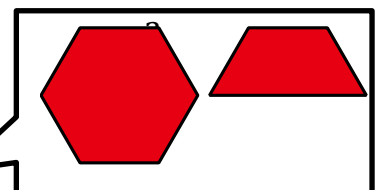
-

$\frac{1}{2}$

=

$1\frac{1}{2}$

=



< 帯分数のひき算 >

① 整数どうしと分子どうしをひき算する。(分母はそのまま)

② 引かれる分数(左)の整数の1だけを分数にする。

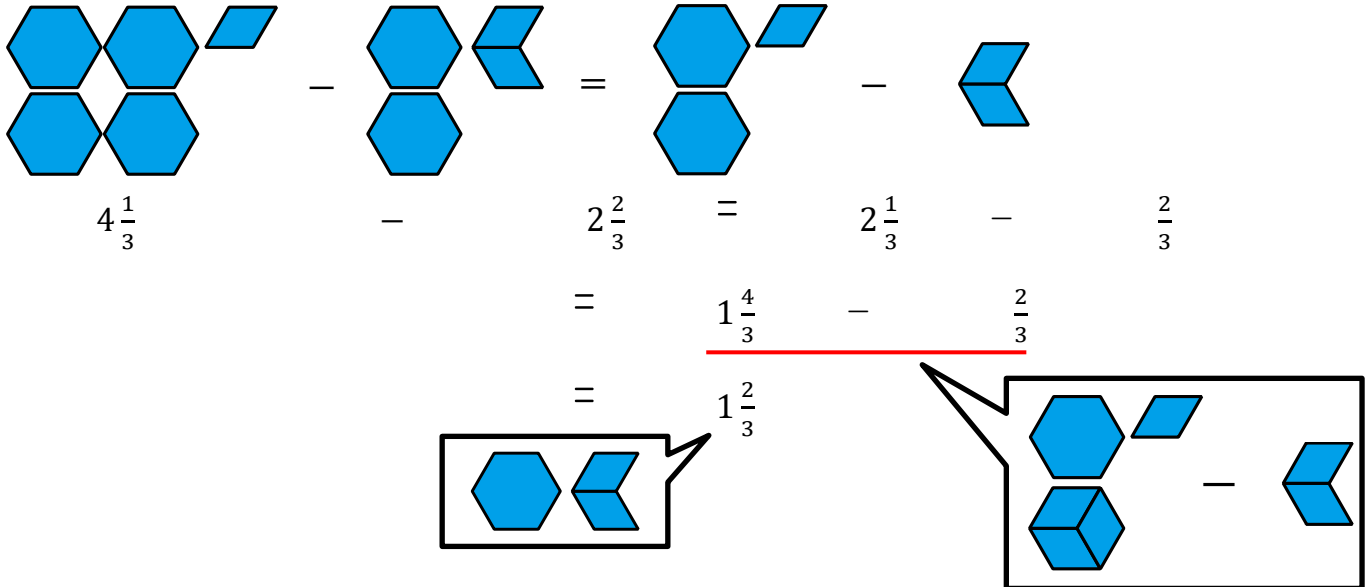
③ 分子どうしを引き算をする。

(例) $4\frac{1}{3} - 2\frac{2}{3}$

分子どうしは
引けない

① $4\frac{1}{3} - 2\frac{2}{3} = 2\frac{1}{3} - \frac{2}{3}$
 ② $1\frac{4}{3} - \frac{2}{3}$
 ③ $= 1\frac{2}{3}$

1だけ分数
にする



※ 最初に仮分数にして計算する方法もあります。

～仮分数にして計算する～

(例) $4\frac{1}{3} - 2\frac{2}{3}$

① 帯分数を仮分数にする。

① $4\frac{1}{3} - 2\frac{2}{3} = \frac{13}{3} - \frac{8}{3}$

② 分子どうしをひき算する。

② $= \frac{5}{3}$

④ 仮分数を帯分数にする。

③ $= 1\frac{2}{3}$

最後、帯分数に
するのを忘れずに！

